



平成26年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月4日

上場取引所 東 福

上場会社名 岡野バルブ製造株式会社

コード番号 6492 URL <http://www.okano-valve.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡野 正紀

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 岡野 武治

TEL 093-372-9214

四半期報告書提出予定日 平成26年4月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第1四半期の連結業績(平成25年12月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第1四半期	1,104	30.4	△171	—	△152	—	△95	—
25年11月期第1四半期	847	△56.2	△303	—	△279	—	△179	—

(注) 包括利益 26年11月期第1四半期 △99百万円 (—%) 25年11月期第1四半期 △161百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年11月期第1四半期	△5.38	—
25年11月期第1四半期	△10.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年11月期第1四半期	10,463	8,672	82.9	490.87
25年11月期	11,140	8,807	79.1	498.49

(参考) 自己資本 26年11月期第1四半期 8,672百万円 25年11月期 8,807百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	—	—	—	2.00	2.00
26年11月期	—	—	—	—	—
26年11月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年11月期の連結業績予想(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,044	38.7	45	—	95	—	50	—	2.83
通期	8,502	14.8	150	11.9	220	△27.6	125	△33.3	7.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年11月期1Q	17,930,000 株	25年11月期	17,930,000 株
26年11月期1Q	262,331 株	25年11月期	260,999 株
26年11月期1Q	17,668,765 株	25年11月期1Q	17,669,801 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による金融・経済政策を背景に景気は回復基調にあるものの、海外景気の下振れリスクやエネルギーコストの上昇など懸念材料もあり、先行きは楽観視できない状況が続いております。

発電プラント用バルブの製造販売およびメンテナンスを事業の柱とする当社グループにおきましては、国内原子力発電所が再稼働されない状況の下、限られた需要環境での事業活動を強いられることとなり、業績は厳しい状況が続いております。

バルブ事業におきましては、国内では島根原子力発電所向け震災対策弁の販売と新設プラントである川崎火力発電所2号系列2軸向けの販売を中心に売上高は堅調に推移いたしました。また、海外におきましても、主力販売先である中国向けに加え、フィリピンや台湾の新設プラント向け売上が順調に伸びたことから、バルブ事業全体で前年同期に比べ増収となりました。

一方、メンテナンス事業におきましては、火力発電所向け工事や除染をはじめとした復興関連工事に注力しましたものの何れも小規模な案件であり、また工事件数も少なかったため、売上高は低調に推移した前年同期を下回りました。

損益面につきましては、バルブ事業での生産量増加により安定した工場稼働率を維持できましたが、メンテナンス事業における売上高の絶対量不足が大きく影響し、原価率の回復までには至らず営業損失を計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,104百万円（前年同期比30.4%増）、営業損失171百万円（前年同期は営業損失303百万円）、経常損失152百万円（前年同期は経常損失279百万円）、四半期純損失95百万円（前年同期は四半期純損失179百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ677百万円減少し、10,463百万円となりました。この主な要因は、仕掛品が552百万円増加した一方で、現金及び預金が382百万円、受取手形及び売掛金が840百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ541百万円減少し、1,791百万円となりました。この主な要因は、買掛金が109百万円、未払法人税等が175百万円、未払費用が147百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ135百万円減少し、8,672百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が130百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期末時点における業績は、平成26年1月10日に公表した業績予想値に比べ低い進捗となっておりますが、これは予想の範囲内です。3月以降につきましては、バルブ事業では原子力発電所向け震災対策弁の販売が継続し、また海外においても台湾、インド、チリ向けの大型案件が予定されるなど、売上高は拡大基調で推移するものと見込んでおります。一方、メンテナンス事業におきましては引き続き厳しい収益状況が見込まれます。

損益面につきましては、バルブ事業での売上高増加に伴い回復には向かうものの、メンテナンス事業の収益に改善が見込めないことから、依然低調のまま推移することが予想されます。

これらの状況を総合的に判断した結果、現時点においては平成26年1月10日に公表いたしました第2四半期および通期業績予想数値に変更はありません。

ただし、これらの予想および進捗は今後の受注環境や顧客納期の変更等、様々な要因により変動する可能性を含んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,174,660	1,792,475
受取手形及び売掛金	4,641,917	3,801,665
製品	79,974	73,732
仕掛品	983,647	1,536,271
原材料	100,438	104,339
その他	368,064	409,906
流動資産合計	8,348,703	7,718,391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	688,100	683,481
機械装置及び運搬具(純額)	930,589	902,387
その他(純額)	536,804	523,496
有形固定資産合計	2,155,494	2,109,365
無形固定資産	28,635	31,561
投資その他の資産		
投資有価証券	263,389	261,759
繰延税金資産	251,685	249,106
その他	96,512	97,161
貸倒引当金	3,600	3,600
投資その他の資産合計	607,987	604,427
固定資産合計	2,792,118	2,745,355
資産合計	11,140,821	10,463,746

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	516,005	406,672
未払法人税等	186,961	11,014
未払費用	239,403	91,455
賞与引当金	33,740	69,650
その他の引当金	235,197	107,788
その他	129,123	138,489
流動負債合計	1,340,430	825,070
固定負債		
退職給付引当金	669,571	652,317
役員退職慰労引当金	199,758	204,121
その他	123,180	109,656
固定負債合計	992,509	966,095
負債合計	2,332,940	1,791,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,286,250	1,286,250
資本剰余金	543,750	543,750
利益剰余金	7,047,894	6,917,544
自己株式	87,703	88,132
株主資本合計	8,790,190	8,659,411
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,613	18,966
繰延ヘッジ損益	7,923	5,796
その他の包括利益累計額合計	17,690	13,170
純資産合計	8,807,881	8,672,581
負債純資産合計	11,140,821	10,463,746

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)
売上高	847,347	1,104,794
売上原価	843,221	1,004,599
売上総利益	4,126	100,195
販売費及び一般管理費		
役員報酬	45,759	43,839
給料手当及び賞与	67,903	70,973
賞与引当金繰入額	16,970	14,310
退職給付費用	6,324	4,590
役員退職慰労引当金繰入額	4,393	4,362
減価償却費	5,462	4,918
その他	161,269	128,654
販売費及び一般管理費合計	308,082	271,648
営業損失()	303,956	171,453
営業外収益		
受取利息	58	45
受取配当金	1,165	1,534
受取賃貸料	6,840	6,936
持分法による投資利益	5,179	8,487
受取補償金	10,578	-
その他	2,347	4,931
営業外収益合計	26,169	21,935
営業外費用		
支払利息	353	289
減価償却費	638	2,422
その他	1,023	388
営業外費用合計	2,015	3,099
経常損失()	279,802	152,617
税金等調整前四半期純損失()	279,802	152,617
法人税、住民税及び事業税	6,507	6,711
法人税等調整額	107,156	64,316
法人税等合計	100,649	57,605
少数株主損益調整前四半期純損失()	179,152	95,011
四半期純損失()	179,152	95,011

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年12月 1 日 至 平成25年 2 月28日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年12月 1 日 至 平成26年 2 月28日)
少数株主損益調整前四半期純損失 ()	179,152	95,011
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,135	6,646
繰延ヘッジ損益	-	2,126
その他の包括利益合計	18,135	4,519
四半期包括利益	161,016	99,531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,016	99,531
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年12月1日至平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注2)
	バルブ事業 (千円)	メンテナンス 事業(千円)	計(千円)		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	556,506	290,840	847,347	-	847,347
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	556,506	290,840	847,347	-	847,347
セグメント損失()	141,545	41,331	182,877	121,078	303,956

(注) 1. セグメント損失の調整額 121,078千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント損失()は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年12月1日至平成26年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注2)
	バルブ事業 (千円)	メンテナンス 事業(千円)	計(千円)		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	865,714	239,079	1,104,794	-	1,104,794
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	865,714	239,079	1,104,794	-	1,104,794
セグメント損失()	3,898	45,436	49,335	122,117	171,453

(注) 1. セグメント損失の調整額 122,117千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント損失()は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。